



## 「水の学校」ニュースレター最終号！

2014年度から、市民のみなさんといっしょに水を知り、考え、行動につなげる連続講座としてスタートした「水の学校」。「水の学校」事業の終了にあわせ、このニュースレターも最終号となります。

## 文化祭「1年のまとめとサポーター活動報告」

1月25日（土）、「水の学校」文化祭～1年のまとめとサポーター活動報告～を開催しました。ファシリテーターとして水の学校名誉校長の橋本淳司さんをお迎えし、今年度の講座やイベントを振り返りながらカルタを作りました。水の学校サポーターからは、これまでの活動について来場者の皆さんに報告を行い、最後にはカルタ取り大会で盛り上がりました。今年度スタンプ対象講座に4回以上参加した10名の方には、記念バッジが贈呈されました。

### 2019年をA3サイズのカルタに！

今年度の各講座やイベントごとに5つのグループに分かれ、当日の写真と皆さんの感想を見ながらどんなことがあったのかを思い出し、大きなカルタで表現しました。



カルタ取り後の集合写真。子どもチームが優勝！

### 「水の学校」サポーター活動報告

6組のサポーターがブースに分かれ、来場者と対話をしながら様々な視点での水にまつわる活動の報告を行いました。発表概要と発表者からの声をご紹介します。

#### 水の学校サポーターによる武蔵野市の水スポット案内

／発表者：新保芳栄さん、田中純江さん、内田道行さん

これからできる、環境啓発施設（※裏面参照）で企画したい水のプログラムを提案しました。

●水の流れる自然空間として市民に愛されている玉川上水をさらに楽しむために、「みんなで生き物調査をしましょう。」という提案をしました。（田中さん）

●周辺の水関連スポットを巡ることにより、武蔵野市の水はどこから来てどこへ行くのかの理解を深めてもらい、ひいてはSDGsの理念達成につながればと思いました。（新保さん）

#### 水から見える井の頭、武蔵野市観光ガイド

／発表者：佐々木ルリーさん、内田道行さん

武蔵野市観光機構のツアーガイドとして、水にスポットを当てたガイドの実践を始めた佐々木さんの取り組み、井の頭池の湧水復活の取り組みなどを紹介しました。

●井の頭池は、かいぼりや大雨の後に、今も湧水が途絶えていないことが確認されてます。それが、水について考える入り口になれたらと思っています。（佐々木さん）

●江戸を潤す七井（井の頭池）の水を武蔵野の宝として誇りたい。（内田さん）

#### 武蔵境の水の歴史について／発表者：良島賢亮さん

江戸時代の玉川上水の分水の記録、戦後すぐの航空写真など境地域の昔と今を比べながら、境村分水の歴史を地図や写真で紹介しました。

●「境村分水、を明記した地図を見て、次のような光景がありました。

来場者「境にも、たくさん小川が流れていたんですね！」

発表者「これらは、江戸時代に敷設した水道網です」

来場者「へえ～……！」（良島さん）

#### 湧遊会／発表者：丹羽忠雄さん、草木徹さん

過去に行った湧水巡りの中から、深大寺付近のコースと見所を掲示で紹介し、そのほか都内各所の湧水巡りの4冊にもなる資料ファイルを閲覧用に展示しました。

●湧水巡りの楽しさを案内したかったのですが、深大寺が多くなりました。他にも見て廻った、面白い所、為になった所がいっぱいありました。また湧遊会の他のメンバーによっても違いがあると思いますよ。（丹羽さん）

#### 雨水の有効利用／発表者：原田知房さん

自宅に雨水タンクを設置して、家庭菜園の水やりなどに使っている実績を紹介しました。

●雨水は自然からの恵みです。時には雨水が大災害を起こしますが、反面人が生きる為の飲み水のもとになっています。発表したテーマが皆様に少しでも理解されるよう頑張ります。（原田さん）

#### 災害時・トイレどうする？／発表者：市川ゆかりさん

災害時に知っておきたいトイレの知識、家庭で準備したい携帯トイレについて紹介しました。

●当日は沢山の方に「携帯トイレ」の使い方をお伝えすることができました。

いつから使うか？→水が出ないと確認されたらすぐです。（使用してしまうと水がない中掃除が大変です。）

いつまで使うか→汚水処理施設、公共排水管、自宅までを繋ぐ排水管、自宅内の排水管の安全が確認できれば。皆さんで共有していきましょう。（市川さん）

